



SDGs未来都市・横浜「持続可能な住宅地推進プロジェクト（緑区十日市場町周辺地域）」

十日市場センター地区21街区（高齢者向け賃貸住宅等）が供用開始します！

横浜市及び東京急行電鉄株式会社、東急不動産株式会社、NTT都市開発株式会社の3社が、共同で推進している「持続可能な住宅地推進プロジェクト（緑区十日市場町周辺地域）」において、このたび十日市場センター地区21街区が完成し、平成31年4月1日（月）から供用を開始します。

高齢者向け賃貸住宅等の開業に伴い、周辺地域の方もご利用いただける「コミュニティカフェ」及び「コミュニティスペース」も4月1日（月）からオープンします。

また、オープンに先立ち、平成31年3月16日（土）に“入居予定者と地域住民との交流”を目的としたイベント「わくわく10（テン）ガーデン」を開催しました。



1 十日市場センター地区21街区について

21街区は、高齢者向け賃貸住宅等（213戸）や戸建て住宅（8戸）のほか、保育園や地域住民の方も利用可能なコミュニティカフェ、デイサービスなどが整備されました。

21街区 施設概要	
[土地（横浜市所有）：定期借地 53年間]	
・	サービス付き高齢者向け賃貸住宅（181戸）
・	高齢者向け優良賃貸住宅等（32戸）
・	戸建住宅（8戸）
・	生活支援施設（保育所、デイサービス等）
・	賑わい・地域交流施設（コミュニティカフェ等）

■コミュニティカフェ

名称：CREER DINING（クレールダイニング）
 営業時間：12時～17時
 ※2019年9月以降は12時～20時（予定）

■コミュニティスペース

営業時間：10：00～18：00（予定）
 運営会社：株式会社東急イーライフデザイン



【裏面あり】

2 イベント「わくわく10（テン）ガーデン」について

3月16日（土）に、十日市場センター地区21街区の開業プレイベント「わくわく10（テン）ガーデン」を開催し、地域の皆様、20街区・21街区の入居予定者及び入居を検討中の方々にご参加いただきました。

本イベントでは、地域で活動されている方々によるワークショップ（小物作成や草木染め等）や手作り作品の販売、十日市場産の農作物の販売、神奈川大学・東洋英和女学院大学の学生による十日市場駅勢圏域における取組の紹介、地域の皆様の住まいのご相談に応える「住まいと暮らしのセミナー&相談会」、コミュニティカフェのプレオープン及び「高齢者疑似体験会」を実施しました。

本イベントを通して、地域で活動されている方々や、十日市場に関わる様々な方々との連携を深めながら、隣接する20街区入居開始（平成31年9月下旬予定）後に活動を開始する住民によるエリアマネジメントへの準備を進めていくとともに、20街区・21街区の入居予定者や地区内外の住民交流を促進させ、良好なコミュニティの形成及び維持、向上に取り組んでいきます。



イベント当日写真

参考:「SDGs未来都市・横浜」について

横浜市は平成30年6月に、SDGsの達成に向けて優れた取組を提案する都市「SDGs未来都市」と、その中で特に先駆的な取組をする「自治体SDGsモデル事業」に選定されました。「環境を軸に、経済や文化・芸術による新たな価値・賑わいを創出し続ける都市の実現」をビジョンに、SDGs未来都市の大都市モデルに挑戦しています。SDGs未来都市・横浜を確実に実現し、横浜市の持続的かつ心豊かな成長に繋げていくための取組が緑区十日市場町周辺地域に求められています。



お問合せ先		
建築局住宅部住宅再生課担当課長	竹下 幸紀	Tel 045-671-4458
東京急行電鉄株式会社	社長室広報部広報企画課 報道担当	Tel 03-3477-6086
東急不動産株式会社	広報室 報道担当	Tel 03-5414-1349
NTT都市開発株式会社	広報・マーケティング室	Tel 03-6811-6241